

専門試験 - 上級 - 建築

〔No.1〕 色彩に関する記述A～Dのうちには妥当なものが二つある。それらを選んでいのはどれか。

- A. 有彩色とは、色の三属性のうち、彩度のみを有する色を言う。
- B. 純色の彩度は、色相によって異なる。
- C. 同じ色でも面積が大きくなると、明度、彩度が上昇して見える。
- D. ある色を見た直後に白色を見ると、最初に見た色と白色を混ぜた色が見える。

- 1. A, C
- 2. A, D
- ③ B, C
- 4. B, D
- 5. C, D

〔No.2〕 都市計画における市街化区域と市街化調整区域に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 都市計画に市街化区域と市街化調整区域との区分を定めることができるのは、国土交通大臣に限られている。
2. 市街化区域は、既に開発が進んでいる既成市街地のことであり、今後10年間は開発行為を抑制する目的で定められる区域である。
- ③ 市街化区域では、その地域の特性を考慮して用途地域が指定され、それに関連して建築物の形態や構造が規制されている。
4. 市街化調整区域は、自然環境を乱開発から守りつつ、今後10年以内に計画的に市街化を推進すべき区域である。
5. 市街化調整区域では、道路、公園、下水道などの都市基盤・生活基盤整備のための公共投資が優先的に行われている。

〔No.3〕 コンクリートの施工に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. スランプフローとは、スランプコーンを引き上げた後に、試料の広がりが終了するまでの時間の長短による流動性の指標を言い、その値が小さいほど流動性がよい。
2. AE コンクリートとは、単位容積質量を小さくすることを目的として、コンクリートに比較的大きな気泡を多量に含ませたコンクリートを言う。
- ③ タンピングとは、床スラブコンクリート等を打ち込んでから固まるまでの間に、その表面をたたいて密実にする行為を言う。
4. ブリーディングとは、コンクリートの練り上がり温度を低くするため、コンクリートの構成材料をあらかじめ冷やす操作を言う。
5. レイタンスとは、硬化したコンクリートの内部からひび割れなどを通じて表面に析出した白色の物質を言う。